

がんばれSちゃん part2



かめの子どもたちの大好きな遊び、おでかけごっこ。
お部屋では手提げ袋に、戸外ではバケツにおもちゃをいっぱい詰め込んで、「お買い物！」「いってきまーす！」と歩き回ります。お出かけごっこです！

この日もSちゃんはお機嫌さんで「はいポーズ！」
しかし、しばらくするとバケツの中身がこぼれて、入れ直していました。
どうしたら全部のカップが入るのか、
入れたり出したり、取ったり乗せたい……。
大人からすると、一目見て「多すぎて またこぼれるよ～」と
判断できるのですが、子どもは とにかく試してみるのです。



大人とは少し捉え方が違うようですね。
教えてしまうのは簡単なことですが、
それはせずに 見守ることにしました。
いろいろと試しながら
「どうしたら出来るのか？」
「入る量ってどのくらい？」
繰り返し経験して 気付いていく、
それが 生きた学びとなるようです。

とは言っても、持ち上げると すぐにこぼれてしまい失敗、こぼれては入れ こぼれては入れ……。
とうとう 悔しくてバケツを地面にたたきつけて泣き出してしまいました。



あ～



もお～



んーんー

できたよ～❤

こんなSちゃんの姿を見たのは珍しく、
頑張っていた分、悔しさも大きかったようですね。
「どうしたん？」「入らへんかったん？」声をかけて一緒に入れました。
色々試してみたことも、うまくいかず悔しかったことも、手伝ってもらった喜びも、
みんな大事な経験だったように思います。 がんばれSちゃん！



楽しそう どうしようかな～



毎日、給食の前に集い（手遊び・賛美歌・お祈り・絵本）をしています。

始まりの合図は「かえるの歌」遊んでいた子どもたちがいそいそと集まってきます。

「見たかったらおいで」のスタイルなのでいつも、自分の世界に入り込みじっくりと遊ぶT君とSiちゃんは、そのまま遊び続けていることが多いのです。

（この時期の1人遊びはとっても大切。）



T君は遊んでいるのですが、チラチラと見えています。再び遊び始めますがまた手を止めて見えています。賛美歌も遊びながらもちゃんと聞いていて、口ずさんだりもしています。

Siちゃんは、おもちゃを手に持ったまま、みんなの所に吸い寄せられていくのです。

強制的に集められるのではなく、「おもしろそう！」「歌うのって楽しい！」「絵本って楽しい！」そう感じて 主体的に参加しようとしています。

そんな経験が、今後みんなと一緒に活動することの喜びにつながっていったらと願います。

